

Panasonic®



取扱説明書

カメラ付きリアモニター

Strada

品番 CA-RMC900D



ご使用前に、「安全上のご注意」(P. 4~7)を必ずお読みください。

このたびは、パナソニック製品をお買い上げいただき、まことにありがとうございます。

- 本説明書、および接続するナビゲーションの説明書をよくお読みのうえ、正しく安全にお使いください。
- 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を確かめ、説明書とともに大切に保管してください。

適合機種 (2014年11月現在)

CN-RX01D CN-RX01WD
CN-RS01D CN-RS01WD

HDMI

保証書別添付

安全上のご注意

はじめに

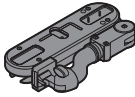
使いかた

取付と配線

必要なとき

内容物の確認

万一、不備な点がございましたら、お買い上げの販売店にお申し付けください。

番号	品名	数量
①	 モニター本体	1
②	 ケーブルカバー	1
③	 電源/AVケーブル	1
④	 モニター取付金具	1
⑤	六角レンチ ●モニター取付金具の表側に収納されています。	1
⑥	アームカバー ●モニター取付金具に装着されています。	1
⑦	シャフトガイド ●モニター取付金具に装着されています。	2
⑧	スペーサー ●モニター取付金具の裏側から取り出してください。	2

主な添付品

取扱説明書(本書)	1
保証書	1

●包装材料などは、商品を取り出したあと、地域・自治体の定めに従って、適切に廃棄やリサイクルの処理をしてください。

もくじ

内容物の確認	2
安全上のご注意	4
使用上のお願い	8
各部のなまえとはたらき	9
モニターを使う	10
電源を入/切する	10
入力を切り換える	10
映像を調整する	11
映像の画面表示サイズを切り換える	12
設定をお買い上げ時の状態に戻す	12
ヘッドホンの音量を調整する	13
カメラを使う	14
カメラの設定をする	14
カメラの映像を見る	15
取り付け・配線の前に	16
取り付け時の留意点	17
配線のしかた	18
モニター取付金具を取り付ける	20
モニターを取り付ける	24
故障かな!?	28
仕様	29
商標について	29
保証とアフターサービス	30

安全上のご注意

はじめに

使いかた

取付と配線


必要なとき


安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。

■ 誤った使いかたをしたときに生じる危害や損害の程度を区分して、説明しています。

 **警告** 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

 **注意** 「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。


■ お守りいただく内容を次の図記号で説明しています。(次は図記号の例です)

 してはいけない内容です。

 実行しなければならない内容です。

取り付けや配線をするとき

警告

 **本機はDC12 V \ominus アース車専用です**
DC24 V車には使用できません。火災や故障の原因となります。

説明書に従って、取り付けや配線をする
作業は手順どおりに正しく行ってください。火災や故障の原因となります。

作業前に、必ずバッテリーの \ominus 端子を外す
外さずに作業をすると、ショートによる感電やけがの原因となります。

使用しないコードの先端などは、テープなどで絶縁する
被覆がない部分が金属部に接触すると、ショートによる火災や感電、故障の原因となります。


コード類は、運転を妨げないように引き回す
ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダルなどに巻きつくと、交通事故の原因となります。

作業後は、車の電装品*の動作確認をする
正常に動作しないと、火災や感電、交通事故の原因となります。
*ブレーキ、ライト、ホーン、ハザード、ウィンカーなど

取り付け(取り外し)や配線は、専門技術者に依頼する
誤った取り付けや配線をした場合、車に支障をきたすことがありますので、お買い上げの販売店にご依頼ください。

取り付けや配線をするとき

警告


 **視界や運転を妨げる場所*、同乗者に危険をおよぼす場所には、取り付けない**
交通事故やけがの原因となります。
*ステアリング・シフトレバー・ブレーキペダル付近など

エアバッグの動作を妨げる場所には、取り付けや配線をしない
エアバッグが動作しなかったり、動作したエアバッグでモニターや部品が飛ばされ、死亡事故の原因となります。車両メーカー・カーディーラーに注意事項を確認してから作業を行ってください。


取り付けやアース配線に、車の保安部品*を使わない
制御不能や発火、交通事故の原因となります。
*ステアリング、ブレーキ系統、タンクなどのボルトやナット

スパーサーなどの小物部品は、乳幼児の手の届くところに置かない
誤って、飲み込むおそれがあります。万一飲み込んだと思われるときは、すぐに医師にご相談ください。

コードを破損しない
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。
● 傷つける、無理に引っ張る、折り曲げる、ねじる、加工する、重いものを載せる、熱器具へ近づける、車の金属部や高温部に接触させるなどしないでください。
● 車体やねじ、可動部(シートレールなど)へ挟み込まないように配線してください。
● ドライバーなどの先で押し込まないでください。

 **分解や改造をしない**
特に、コードの被覆を切って他の機器の電源を取るのは、絶対におやめください。交通事故や火災、感電、故障の原因となります。
分解禁止

注意

 **必ず、付属品や指定の部品を使用する**
機器の損傷や確実に固定できず、事故や故障、火災の原因となります。

モニター取付金具、およびモニター本体は、しっかり確実に取り付ける
走行中の脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。
定期的に取り付け状態(ねじのゆるみなど)を点検してください。

板金やエッジ、樹脂バリおよび可動部に干渉しないように配線する
断線やショートによる火災や感電、故障の原因となります。

ご使用になるとき

 **警告**



ヒューズは、必ず規定容量品を使用し、交換は専門技術者に依頼する
規定容量を超えるヒューズを使用すると、火災や故障の原因となります。
ヒューズ交換や修理は、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」
に依頼してください。

後部座席に乗車する際は、必ずシートベルトを着用する
シートベルトをしていないと、急ブレーキやカーブのときに本機に身体をぶつけ
るなど、けがの原因となります。

オフロードなど悪路を走行するときは、モニター本体を取り外す
走行中の脱落や破損などで、交通事故やけがの原因となります。



運転者は走行中に本機のカメラ映像を注視しない
交通事故の原因となります。

機器内部に、水や異物を入れない
金属物や燃えやすいものが入ると、動作不良やショートによる火災や発煙、発火、
感電、故障の原因となります。飲み物などがかからないようにご注意ください。

故障や異常な状態のまま使用しない
画像が映らない、音が出ない、異物が入った、水がかかった、煙が出る、異音・異臭が
する場合は、ただちに使用を中止してください。事故や火災、感電の原因となります。

ヘッドホン使用時は音量を上げ過ぎない
耳を刺激するような大きな音量で長時間続けて聞くと、聴力が損なわれる原因と
なります。



雷が鳴りだしたら、本機に触らない
落雷による感電のおそれがあります。

接触禁止

ご使用になるとき

 **注意**



モニター取付金具は、必ずアームを完全に開いた状態で使用する
急ブレーキやカーブのときに本機に身体をぶつけるなど、けがの原因となります。

ヘッドホン接続前に音量を下げる
音量を上げ過ぎた状態で接続すると、突然大きな音が出て耳を傷める原因となる
ことがあります。音量は少しずつ上げてご使用ください。



本機を車載用以外には、使用しない
発煙や発火、感電、けがの原因となります。

落下させる、たたくなど、強い衝撃を与えない
故障や火災の原因となります。

モニター取付金具に手をかけたり、物をぶら下げない
モニター以外の荷重をかけると、脱落や破損などで、けがの原因となります。

異常発生時やお問い合わせは

まず、お買い上げの販売店、またはお近くの「サービスご相談窓口」にご相談ください。

- お客様による修理は、絶対におやめください。